

○めざす子どもの姿

干潟観察会や、有明海でとれる魚や地域で消費されている魚についての調査活動を通して、干潟の楽しさを感じたり、有明海の生き物図鑑を作成したりする。また、有明海の楽しさや海を守るために自分たちができることを伝えるために、新聞や有明海の生き物の特徴をいかしたゲーム等を考え、「天領小海まつり」を開催する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
	課題設定				課題追究				行動・発信・振り返り							
総合的な学習の時間	<p>干潟の楽しさを伝えたい、生物を調べたいして、「天領小海まつり」を開こう！</p> <p>○干潟見学事前学習会を行い、生息する生き物や、安全について学習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・干潟で安全に活動するには、長靴などを履かないといけないね。 ・貝の破片で手を切らないように注意しよう。 <p>○干潟観察会に参加し、干潟で遊ぶ楽しさを感じたり、有明海に生息する生き物についての関心を持ったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・干潟で遊ぶのは楽しいな。 ・ほかにはどんな生き物が棲んでいるのかな？ <p style="text-align: right;">配時③</p>				<p>干潟の生き物を調べよう！</p> <p>○有明海の干潟に棲む生き物や、それぞれの形態・生態の特徴について、GTから話を聞いたり、図鑑で調べたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハクセンシオマネキやムツゴロウは珍しい生き物だね。 ・干潟の生き物が食べるものの中にプランクトンという生き物がいるんだ。 ・実際に見ることができなかった生き物は図鑑やインターネットで調べてみよう。 <p style="text-align: right;">配時⑥</p> <p>「天領小海まつり」の準備をしよう！</p> <p>○生き物について調べたことを画用紙にまとめ、有明海の生き物図鑑を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハクセンシオマネキの雄と雌の特徴を分かりやすく描きたいね。 <p>○干潟や、調べた生き物の特徴をいかしたゲームや工作物を企画する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有明海の生き物でつりゲームを作るのはどうかな。 <p style="text-align: right;">配時⑧</p>				<p>「天領小海まつり」を開催しよう！</p> <p>○天領小の児童や干潟観察会と一緒に参加したみなと小学校の友達等を招待し、「天領小海まつり」を開催する。</p> <p style="text-align: right;">配時②</p> <p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、自分たちの学習の価値を実感する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物図鑑を読んでくれている人がいて、うれしかった。質問にも答えることができたよ。 ・有明海の生き物を実際に見たり、触ったり、捕まえてきて楽しかった。海が好きになったね。 ・つりゲームではなく、実際に本物の魚を釣ってみたな。 <p style="text-align: right;">配時①</p>							
教科等との関連	<p style="text-align: center;">【1学期】</p> <p>《社会》 「わたしたちのまちのようす」 【関連：A-③】</p> <p>○校区を探検し、校区にはどんなものがあるのかを調べ、校区について知る。</p> <p>○校区の中には近代化遺産である三池港がある事を知る。</p>				<p style="text-align: center;">【1学期】</p> <p>《社会》 「わたしたちの市のようす」 【関連：A-③】</p> <p>○大牟田市の形や大きさ、海に近い所や山に近い所などについて調べ、大牟田市の特徴を知る。</p>				<p style="text-align: center;">【2学期】</p> <p>《社会》 「海苔作り」 【関連：A-②】</p> <p>○大牟田市でさかんな海苔作りについて、どのようにしてさかんになったかや海苔作りの工程、よいのりを作る工夫などについて調べ、海苔作りにかかわる人々の思いや努力を知る。</p>				<p style="text-align: center;">【3学期】</p> <p>《社会》 地域に残る年中行事 【関連：A-②】</p> <p>○大牟田市に残る年中行事について調べ、みなと小学校校区に残る「港まつり」について知る。</p>			
	<p style="text-align: right;">教科等関連の視点の表記</p> <p>内容の関連→A 方法の関連→B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強化する→① ・付加する→② ・補完する→③ <p>例) 内容の補完 ↓ 【関連：A-③】</p>															

○めざす子どもの姿

諏訪川でのカヌー体験や水質検査を通して、地域の諏訪川や有明海のよさや課題などの現状を知り、諏訪川や有明海の価値を追究したり、自分たちができることを考えたりして、川や海を守するために自分ができることを実践しようとする。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	課題設定			課題追究				行動・発信・振り返り				
総合的な学習の時間	<p>つながろう！わたしたちと諏訪川</p> <p>○カヌー体験をすることで諏訪川に関心をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くにある諏訪川で遊べるなんて知らなかった。 ・遊んでみると、川の汚れやにおいが気になったね。 ・諏訪川で遊べることを友達や家族に教えたい。 <p style="text-align: right;">配時②</p> <p>○GT(まなばん館)のお話を聞き、諏訪川の近くにいる生き物や植物についての話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの生き物や植物が住んでいるんだね。 ・季節によって住んでいる生き物が違うんだ。 ・昔はたくさん生息していた生き物も、環境の変化で数が減ったりして悲しいね。 <p style="text-align: right;">配時②</p>			<p>考えよう！私たちと諏訪川と有明海！</p> <p>○川の水源から有明海までの水質調査をし、課題を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊びができる場所は他にもあるのかな。 ・水の汚れで生物の種類は変わるのかな。 <p>○川の生物指標をもとに、川の汚れを調べたり、水を汚す生活排水の効果について調べたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水の汚れの原因はなんだろう。どんなものがたくさんよごしているのかな。 ・醤油が川に流れると、どれくらいの生き物に影響をあたえるのだろうか。 <p>○人間のくらしが海洋環境に与える影響について話し合い、保全に対する意識を高める取り組みについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちができることはなんだろう。 ・お手紙やポスターで伝えていきたいね。 <p style="text-align: right;">配時⑦</p>				<p>つなげよう！私たちと諏訪川と有明海！</p> <p>○自分達ができることを出し合い、よりよくなるように話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターをよりよくするためには、どんな工夫をすれば見た人によりよく伝わるのかな。 ・お手紙には自分達の思いをはっきりわかるように見出しを付けよう。 <p style="text-align: right;">時間外</p> <p>○全校児童や地域の方々、学習を進めていく中でお世話になった人々を呼んで、環境保全を呼びかける「川の日」をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べた事を模造紙にまとめて伝えよう。排水の実験もすると、分かりやすいね。 <p style="text-align: right;">時間外</p> <p>学習を振り返ろう！</p> <p>○川と共に生きるためにできることを考え、行動する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港がきれいになって、小物作りが三池港の役に立って嬉しかった。 				
教科等との関連	<p>【1学期】</p> <p>《社会》 「住みよいくらし」 【関連：A-②】</p> <p>○暮らしの中で出るごみはどのように処理されるのかを調べる。</p> <p>○ごみを減らすために、地域や自治体で行っていることを調べ、自分たちには何が出来るかを考える。</p>	<p>【2学期】</p> <p>《社会》 「水はどこから」 【関連：A-②】</p> <p>○水道の水はどこから送られてくるか・どのように使用・処理されているのか・ダムや森林はどんな役割を担っているかを調べる。</p> <p>○水を大切に使うために、自分たちには何が出来るかを考え</p>	<p>【通年】</p> <p>《理科》 「季節と生き物」「自然の中の水」 【関連：A-②】</p> <p>○GTの話聞く活動を通して自然の豊かさが減少していることについて知る。</p> <p>○水はいろいろと姿を変えながら、絶え間なく循環しているという見方・考え方ももつ。</p>	<p>【2学期】</p> <p>《国語》 「報告します、みんなの生活」 【関連：A-②】</p> <p>○全校の暮らしと海洋教育の関係をj知るためにアンケートを作り、調べてわかったことと考えたことを、資料を使って表現する。</p>	<p>【2学期】</p> <p>《道徳》 「ふれあいの森」 【関連：A-②】</p> <p>○保全活動を話し合う活動を通して、自然愛護の心情どんな取り組みができるか考える。</p>	<p>教科等関連の視点の表記</p> <p>内容の関連→A 方法の関連→B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強化する→① ・付加する→② ・補完する→③ <p>例) 内容の補完 ↓ 【関連：A-③】</p>						

○めざす子どもの姿

校区にある世界遺産「三池港」や有明海とその他の海の環境について関心をもち、三池港の歴史や担っている役割を調べ、三池港のよさを見出したり、海洋環境を調べ、海洋環境を保全する価値を見出したりして、2つの視点で対話をするを通して、海の利用に関する考えを深めて新聞を作成し、発信することができる。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月				
	課題設定			課題追究			行動・発信・振り返り					
総合的な学習の時間	<p>私たちは三池港や有明海についてどれくらい知っていたの？</p> <p>○みなと振興室の方に来てもらい、三池港出前講座を通して、自分達が知らないことの多さに気づく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港には大きなコンテナを運ぶ船が入るんだ。 ・外国との貿易もしているんだね。 ・昔は石炭でエネルギーを作っていたけれど、今は環境に優しい太陽光発電やバイオマス発電などをやっているんだね。 <p style="text-align: right;">配時①</p> <p>○フェリーから有明海のゴミを見て、海の様子を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船の上から見たらあまりゴミは無いように見えたけれど、砂浜ではどのくらいあるのかな。 <p style="text-align: right;">配時①</p> <p>○海洋利用と海洋環境保全のグループを選び、自分の課題をつかむ。</p> <p style="text-align: right;">配時①</p>			<p>三池港の歴史や役割を知ろう！</p> <p>○三池港見学やクルージングに行き、実際のものを見ながら説明を受けることで、理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閘門は開閉式になっていて、大きな船も入れるように工夫されていたんだ。 ・三池港の景色は、趣があつてカッコいい煉瓦積みだね。 ・今でも建築当初から動く船があるなんてすごいね。 <p style="text-align: right;">配時④</p> <p>有明海や海の環境を知ろう！</p> <p>○旧三池海水浴場に行き、ゴミ拾いをしてゴミの分類をすることを通して、プラスチックゴミの多さに気づき、海のゴミ問題をインターネットで調べる。</p> <p style="text-align: right;">配時④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流木などの自然物もあるけれど、プラスチックゴミなど人工物が圧倒的に多いね。 ・もしかしたら川からのゴミがここまで流れついているのかもしれない。 ・世界では、プラスチックが詰まっている鯨や、糸が絡まって餌を食べられない生き物たちがいるんだね。 			<p>三池港・有明海・海の新聞を作って考えを広げよう！</p> <p>○海洋利用のグループと海洋環境保全グループで対話し、お互いのはたらきが必要なことに気づき、考えを深め、全校児童に発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港みたいに海を利用する場合は、環境に対して対策を考えることが大切だね。 <p style="text-align: right;">・配時⑥</p> <p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、自分たちの学習の価値を実感する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産である三池港をこれからも今の形で残るようにしていきたいね。 ・海で遊ぶときは、ゴミを出さないことも大切だね。 <p style="text-align: right;">・配時①</p>					
	【2学期】			【2学期】			【1学期】					
教科等との関連	<p>《社会》</p> <p>「世界とつながる日本の工業」</p> <p style="text-align: right;">【関連：A-②】</p> <p>○日本の自動車の世界とどのように広がっていくのかを調べ、工業生産に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸などの働きを知り、それらが国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考える。</p>			<p>《理科》</p> <p>「流れる水のはたらき」</p> <p style="text-align: right;">【関連：A-②】</p> <p>○侵食・運搬・堆積の3つの流れる水の働きによって土などの物体が流されたり削られたりという影響を受けるということを理解し、日常生活場面に置き換えて考える。</p>			<p>《国語》</p> <p>「立場を決めて討論をしよう」</p> <p style="text-align: right;">【関連：A-①】</p> <p>○互いの主張やその理由を明確にしながらい具体例を用いながら意見を述べる。</p>			<p>《国語》</p> <p>「和の文化を受けつぐ～和菓子をさぐる～」</p> <p style="text-align: right;">【関連：A-①】</p> <p>○伝えたいことを効果的に伝えるために、内容や目的に合わせた資料を用いて説明することができる。</p>		
	<p>教科等関連の視点の表記</p> <p>内容の関連→A 方法の関連→B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強化する→① ・付加する→② ・補完する→③ <p>例) 内容の補完 ↓ 【関連：A-③】</p>											

○めざす子どもの姿

大牟田市が抱える課題に目を向け、大牟田市長や青年会議所の方々、三池港で働く方々、世界遺産・文化財室の方々との交流から学んだ事をいかしながら、日本や外国の町作りの事例を調べ、有明海や三池港の魅力をいかした町作りを考え、まちづくりを進めている方々に提案することができる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	課題設定				課題追究				行動・発信・振り返り										
総合的な学習の時間	<p>大牟田ではたらく人はどんな思いをもっているの？</p> <p>○市長や世界遺産・文化財室、青年会議所、三池港で働く方との交流を通して、大牟田に対する考えや、大牟田市の課題を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔はたくさんの方が大牟田に来て働き、活気のある町だった。けれど、どんどん人口が減っているね。 ・大牟田の町は三池港があって栄えたり、有明海の恵みをたくさんもらっていたりしたんだね。 ・近代化遺産は大牟田の誇れる宝だ。大牟田の町は、かつて、これからの時代を引っ張っていく町だった。 <p style="text-align: right;">配時⑥</p>				<p>團琢磨さんのようにこれからの大牟田のまちを考えよう！</p> <p>○大牟田の抱えている課題から、課題を解決できそうな事例を調べ、これまでの海洋教育の内容や、有明海の高産物、三池港などを関連させたまちづくりを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多いという課題から、栄養価も高い海苔を使った栄養食を提供する店があってもいいと思う。 ・空き家が多いという課題から、空き家水族館を作って、観光地化するのいいと思う。 ・干満の差を利用した干潟公園を作ると、町のイメージアップになるよ。 <p style="text-align: right;">配時⑥</p>				<p>「まちづくりプレゼン会」を開催しよう！</p> <p>○青年会議所、産業振興課や観光おもてなし課の方を招待し、「まちづくりプレゼン会」を開催する。 配時③</p> <p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、自分たちの学習の価値を実感する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが考えたまちづくりが、これからの大牟田のまちづくりのヒントになった。これからもアイデアを出したり、自分も活気ある町作りに協力したりしていきたい。 <p style="text-align: right;">配時①</p>										
	☆海洋教育学習交流会 7月				☆海洋教育テレビ会議 11月				☆海洋教育こどもフォーラム 1月										
教科等との関連	【1学期】				【2学期】				【2学期】				【3学期】						
	<p>《社会》 「新しい時代の幕開け～近代国家に向けて」 【関連：A-②】</p> <p>○大日本帝国憲法の発布や、日清・日露戦争、不平等条約の改正、科学の発展などについて調べ、明治中・後期から大正期にかけて国力が充実し、国際的地位が向上したことを知る。</p>				<p>《国語》 「資料をいかして呼びかけよう」 【関連：B-①】</p> <p>○複数の資料から情報を読み取り、資料を効果的に活用して自分の考えを表す文章を書くことができる。</p>				<p>《国語》 「町の未来をえがこう」 【関連：B-①】</p> <p>○複数の資料から読み取った情報を、目的に応じて活用することができる。 ○意図を明確に伝えるために、資料を効果的に活用して発表することができる。</p>				<p>《社会》 「私たちの暮らしを支える政治」 【関連：A-①】</p> <p>○区役所が計画や予算案を作り、議会の承認を受けて取り組みをしていることや、公共的な事業は、義務である国民が納める税金によって使われていることを知る。</p>				<p>教科等関連の視点の表記</p> <p>内容の関連→A 方法の関連→B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強化する→① ・付加する→② ・補完する→③ <p>例) 内容の補完 ↓ 【関連：A-③】</p>		